

★★★★★石曾根会長テーマ「志を同じく」★★★★★

6 月定例理事会

日時:2020 年 6 月 2 日(火) 例会後
議案:

- (1)次年度予算試案の件
本会計は原案通り承認
ニコニコ及び青少年交換特別会計は取り止めプロジェクトの関係で大幅修正。
 - (2)会計基金取り崩しについて
マイナス予算のため基金 B より 100 万円取り崩し収入に入れることを承認。
 - (3)次年度ガバナー補佐を迎えての第 3 回クラブ協議会 (9/29) 主要議題について
次期会長・幹事一任として持ち越し議題とする。
 - (4)洗 成会員・糸永正明会員・鈴木一弘会員・田辺博司会員から申し出の 6 月末付け退会届を受理。(報告事項)
 - (5)浅野広義会員より申し出の理事辞任届を承認し、クラブ細則第 1 条第 4 節により空席となった理事(親睦)に志賀会員を選任。
 - (6)退会される鈴木会員には引き続き Web についてお力添えいただくこととする。
詳細等については次年度にて対応する。
- [その他]
- ◎今年度休会分の例会食費・会議費など使途について
3 月 2 週から 5 月まで休会としたために例会食費・理事会を使用していない。
約 100 万円の使途についてはじっくりと検討し、使途については次年度に委ねることとする。
- ◎次年度の新世代活動「盲導犬出張教室」はコロナの影響により取りやめとする。
- ◎2019-20 年度最終理事会につき、石曾根会長・竹内幹事よりお礼と挨拶

【新型コロナウイルスおよびポリオ根絶活動への影響に関する

ロータリーの声明】

新型コロナウイルスによる緊急事態が、ポリオ根絶プログラムの一部に影響を及ぼしています。現在直面する新たな課題に取り組むと同時に重要となるのは、今後もすべての子どもに安全にポリオワクチンを投与できるようなポリオ根絶へのコミットメントを維持することです。

《新型コロナウイルスの世界的流行の中でもつながる》

現在、世界各地で新型コロナウイルスによるさまざまな影響が出ています。
ロータリーにおいても、日常生活が変化し、多くの対面式会合や行事が中止となりました。
しかし、ロータリーは 1 世紀以上にもわたり、友情と奉仕で世界をつないできました。
当初の予定通りに行事を開催できなくとも積極的に参加し、互いにつながり、地域社会に奉仕し続けることができます。

★6 月中の卓話はございませんのでご了承ください。

★義援金箱報告★

6 月 2 日 0 円 累計 42,542 円



東京みなとロータリークラブ
TOKYO MINATO ROTARY CLUB

事務局: ☎108-0014 東京都港区芝 4-12-4 名倉堂ビル

Office: Nagurado Bldg. 4-12-4 Shiba Minato-ku Tokyo108-0014

Tel: 03-5232-3514 Fax: 03-5232-3515



ROTARY CLUB of TOKYO-MINATO

2020 年 6 月 9 日 (第 1509 回)

2019-2020 年度

VOL. 33 No. 30 通算 1424 号



[聖坂] この坂は三田 3 丁目から三田臺町済海寺の方へ上る坂、かつては長さ 百間幅二間五尺ほどの細長い坂であったが、今は大きな道になった。

“ロータリーは世界をつなぐ”

ROTARY CONNECTS THE WORLD

RI 会長 マーク・ダニエル・マローニー

東京みなとロータリークラブ

会長	石曾根 良	幹事	竹内 正浩
副会長	洗 成		
例会日	毎週火曜日 12 時 30 分	Meeting Every TUESDAY	12:30
例会場	東京プリンスホテル	Tokyo PRINCE Hotel	
創立	昭和 62 年 6 月 23 日	Established	23rd Jun 1987

☆本日の例会

ロータリーソング 日も風も星も
※6月中は自粛の一環として
ロータリーソングのみを CD で流し合唱
はなしとします。
卓 話 「なし」

◎6月ご夫人誕生日おめでとう。(5名)

7日 上原久里子様 22日 田辺 洋子様
18日 飯塚 美子様 23日 福原千悦子様
21日 浅川 廣子様

6月のロータリー ロータリー親睦月間

第1508回例会(2020年6月2日レポート)

点 鐘 : 石曾根 良会長
ロータリーソング: 四つのテスト
ソングリーダー : 生井 正美君
ビジターとゲスト: 0名
出席報告 出席数 27名 出席率 72.97%
会員数 37名 計算出席数 37名
前々回修正出席率 78.95%

会長報告

※当クラブ会員 伊谷寛吉殿におかれましては
虚血性心不全のため4月19日(日)午後9時頃急逝されました。享年88歳 ここに謹んで哀悼の意を表し黙祷を捧げます。
※6月会員誕生日おめでとう。(1名)

幹事報告

※今年度理事・役員・各委員長に「一年のあゆみ」原稿依頼を致しました。提出期日は7月14日(火)です。
※昨日メールにて配信の通り、6月事務局就業形態は月曜日から金曜日の10:30～16:00となりますのでご了承ください。
※休会中の4月から班編成が変わっておりますが、炉辺会合は「なし」としてご対応ください。

※例会再開案内のメールに記しておりますが、6月の例会は全てパークタワーでの開催となります。
※5/11付5月理事会報告配信の際に記しました通り、6月16日(火)の創立33周年記念夜間例会は通常例会に変更とし、6月23日(火)の最終例会の立食は取りやめ、通常の食事とします。
※中止となりました、IM、観桜会の会費をお預かりした方に返金しておりますので事務局までお立ち寄りください。

ニコニコBOX

浅野副SAA
浅川→久しぶりに皆様にお会いでき、ホッとしました。これからクラブ運営にいろいろな課題が出てくると思いますが、前向きに取り組むしかありません。

洗 →お久しぶりです。3月に赤いバラを頂いたのにニコニコする機会を失ってしまいました。
石曾根→伊谷さん失ってしまいました。コロナのこんな騒ぎが無ければと残念でなりません。男として人としての生き方を教えていただきました。ありがとうございました。心よりのご冥福をお祈り申し上げます。
上原→皆様にお久しぶりにお会いでき非常に嬉しいですね!!

福田→ご無沙汰しております。皆様お元気でしょうか?コロナウィルスに負けずに頑張って生活していきましょう。これからも宜しくお願いします。伊谷寛吉さんのご冥福をお祈りいたします。

吉田(眞)→新型コロナウイルスのせいで「冬ごもり」「春ごもり」を終え季節の移ろいも感じることなく梅雨入りを迎えようとしています。そして、やっと例会が再開しましたが、林様、伊谷様にもう会えないと思うと寂しさが募ります。

渡辺(俊)→3月10日から超久しぶりのロータリー再開。嬉しいですね。ホントのニコニコです。あとは世界的にコロナ騒動の終焉を望むのみ。夜の会合ゼロだったので体重4キロ減量できました。コロナ痩せです。
浅野→恐ろしく激動の半年でした。林さんを失い伊谷さんまで……。みんなで力を合わせて乗り切りましょう。

累計 623,000円

国際ロータリー第2750地区 2020-21年度 福原有一ガバナー挨拶

皆さん、はじめまして。2020-21年度 ガバナーの福原有一です。所属は東京銀座ロータリークラブです。

クナークR I 会長は「ロータリーは機会の扉を開く」を2020-21年度のテーマに掲げられました。ロゴは3つの扉、色使いも鮮やかです。

ドイツの方らしい論理的なテーマと北欧のご出身らしい鮮やかな色使いのロゴです。サンディエゴの会場で一人のガバナーエレクトとして拝聴していた私は、「長年の友人を選ぶように」ロータリーの機会の扉を開きたい、「時代の変化に合わせるように」ロータリーの機会の扉を開きたい、そして「多様性を重視しながら」ロータリーの機会の扉を開きたいものだ、と感じました。

彼の任期は一年ですが、その提唱する「ロータリーは機会の扉を開く」というアプローチ、つまり長年の友人を選ぶがごとく仲間を募り、時代の変化に合わせ、多様性に配慮しつつ、そして静かな勇気を持って機会の扉を開けよう、という呼びかけは、一年という期間を超えたとりもなおさず普遍性をもつものではないでしょうか。

それは、私が自分の年度で提唱しようとする「バリアフリー・マインド」とも深く関係します。それを一言で申せば、相手と同じ視線に立つということです。

彼の言う通り、ロータリーで機会の扉を開けるのは私たちです。ただ扉の開け方は人によって様々です。望むらくは、そのときの私たちの心は、奉仕される相手と同じ視線に立つという構えであってほしい、上からのお仕着せや、奉仕のルールばかりを強調せず、柔軟な心で、相手と同じ土俵であってほしい、と思います。

またそれはわが地区の地域性や私たちの歴史に根ざしたものであります。日本人である私たちが生きている環境や、歴史、この地で連綿と続く自助・公助・共助という奉仕の来し方に思いを致せば、別け隔てのない心での奉仕、バリアフリー・マインドというアプローチは自然なことではな

いかと思っています。ロータリーにおける個性や多様性の一つの発現でもあらうと考えています。

ところで皆さん、ロータリーは本当に変化しています。不安な心持ちでサンディエゴに到着した私は、今回改めてそのことを実感いたしました。女性や若者の参加、若者への期待、新クラブの新設や既存クラブの強化、会員基盤や広報の強化、といった従来からの課題はもちろん、デジタル化の進展、環境意識の高まり、多様性のあり方、そしてなにより次の時代のロータリーをどう構築して行くのか、などなど実に様々なレベルで真剣な模索が続いています。

こうした個々の課題には、手頃な解決策や方法論がいつも用意されているとは限りません。むしろ、未解決の問題の方が多いのではないかとさえ感じます。それはガバナーである私とて同じ、クナークR I 会長も同じでしょう。ただ、こうした真剣な模索を、皆で続けることが尊いのではないのでしょうか。

皆さん、これからの一年間、一緒に考えそして行動しましょう。「ロータリーの機会の扉」を「バリアフリー・マインド」で開けてみようではありませんか。どうぞ宜しくお願いいたします。

《奉仕がもたらす青少年交換学生へのインパクト》

ロータリー青少年交換学生は、受入地区の奉仕プロジェクトに参加することで、貴重な技能を学び、重要なつながりを築くことができます。

奉仕プロジェクトは現在、新型コロナウイルス流行による影響に対応しなければなりません。クラブは、若者が参加できるようにするための革新的な方法を模索しています。

※2020-21年度第2回千代田グループ協議会は6月18日(木)14:30～16:30にZOOMにて開催されます。

★新型コロナウイルス感染予防に対する6月の事務局就業形態のご連絡★
出勤日 月曜から金曜 10:30～16:00